官報 號外 昭和九年二月十一日

詔書

朕皇太子明仁親王ノ誕生ヲ懌ヒ遍ク其ノ慶ヲ同クセムコトヲ念ヒ紀元ノ佳節ニ方リテ特ニ有司ニ命シ恩赦ノ事ヲ行ハシム百僚有衆其レ克ク朕カ意ヲ體セヨ

御名御璽

昭和九年二月十一日

内閣總理大臣　子爵　齋藤　實
大藏大臣　高橋是清
内務大臣　男爵　山本達雄
鐵道大臣　三土忠造
文部大臣　鳩山一郎
司法大臣　小山松吉
遞信大臣　南　弘
農林大臣　後藤文夫
拓務大臣　永井柳太郎
海軍大臣　大角岑生
外務大臣　廣田弘毅
陸軍大臣　林銑十郎
商工大臣　松本烝治

皇室令

朕宮内職員ノ懲戒免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和九年二月十一日

宮内大臣　湯淺倉平

皇室令第一號

宮内職員ニシテ昭和九年二月十一日前ノ所爲ニ付懲戒ノ處分ヲ受ケタル者ニ對シテハ將來ニ向テ其ノ懲戒ヲ免除ス未タ處分ヲ受ケサル者ニ對シテハ懲戒ヲ行ハス

懲戒ニ基ク既成ノ效果ハ免除ニ因リ變更セラルルコトナシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕出納官吏等ノ辨償責任ノ免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和九年二月十一日

宮内大臣　湯淺倉平

皇室令第二號

出納官吏又ハ出納員ノ辨償責任ニ基ク債務ニシテ昭和九年二月十一日前ニ於ケル事由ニ因ルモノハ將來ニ向テ之ヲ免除ス但シ犯罪行爲ニ因ル本人ノ債務ハ此ノ限ニ在ラス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

勅令

朕減刑令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和九年二月十一日

内閣總理大臣　子爵　齋藤　實
大藏大臣　高橋是清
内務大臣　男爵　山本達雄
鐵道大臣　三土忠造
文部大臣　鳩山一郎
司法大臣　小山松吉
遞信大臣　南　弘
農林大臣　後藤文夫
拓務大臣　永井柳太郎
海軍大臣　大角岑生
外務大臣　廣田弘毅
陸軍大臣　林銑十郎
商工大臣　松本烝治

勅令第十九號

減刑令

第一條　昭和九年二月十一日前刑ノ言渡ヲ受ケタル者ニシテ其ノ刑ノ執行前、執行猶豫中、執行中、執行停止中又ハ假出獄中ノモノハ本令ニ依リ其ノ刑ヲ減輕ス但シ其ノ執行ヲ遁ルル者ハ此ノ限ニ在ラズ

第二條　死刑ハ之ヲ無期懲役トス

第三條　無期懲役ハ之ヲ二十年ノ有期懲役トシ無期禁錮ハ之ヲ二十年ノ有期禁錮トス但シ昭和九年二月十一日ニ於テ七十歳以上ノ者及犯時十六歳未滿ノ者ニ付テハ之ヲ十五年ノ懲役又ハ禁錮トス

第四條　有期ノ懲役又ハ禁錮ニ付テハ左ノ例ニ依リ刑期ヲ變更ス

一　刑ノ執行ヲ始メザル者ニ付テハ刑期ノ四分ノ一ヲ減ズ

二　刑ノ執行ヲ始メタル者ニ付テハ殘刑期ノ二分ノ一ヲ減ズ但シ刑ノ執行ガ刑期ノ二分ノ一ニ至ラザル者ニ付テハ前號ノ例ニ依ル

三　昭和九年二月十一日ニ於テ七十歳以上ノ者及犯時十六歳未滿ノ者ニ付テハ前二號ノ例ニ依ラズ刑期ノ三分ノ一ヲ減ズ

短期ト長期トヲ定メテ言渡シタル刑ニ付テハ短期及長期ニ付前項ノ例ニ依ル但シ犯時十六歳以上ノ者ニシテ短期ヲ經過シタルモノニ付テハ長期ニ付前項第二號ノ例ニ依ル

前二項ノ計算ヲ爲スニ當リ年、月又ハ日ノ端數ヲ生ズルトキハ一年ハ之ヲ十二月、一月ハ之ヲ三十日トシ日ノ端數ハ之ヲ除ス

物価号外

物価号外

第五條　左ニ掲グル罪ニ付テハ其ノ刑ヲ減輕セズ

一　刑法第七十三條及第七十五條ノ罪
二　刑法第百八條ノ罪及其ノ未遂罪
三　刑法第百四十八條ノ罪及其ノ未遂罪
四　刑法第百八十一條ノ罪
五　刑法第二百條ノ罪及其ノ未遂罪
六　自己又ハ配偶者ノ直系尊屬ニ對シテ犯シタル刑法第二百四條ノ罪
七　刑法第二百五條第二項ノ罪
八　刑法第二百十八條第二項ノ罪及其ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ死傷ニ致シタル罪
九　刑法第二百二十條第二項ノ罪及其ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ死傷ニ致シタル罪
十　刑法第二百三十六條、第二百三十八條若ハ第二百三十九條ノ罪又ハ其ノ未遂罪（但シ前ニ強盜又ハ竊盜ノ行爲ニ因リ刑ニ處セラレタル者ニ限ル）
十一　刑法第二百四十條ノ罪及第二百四十一條ノ罪竝ニ其ノ未遂罪
十二　前各號ニ掲グル罪ト性質ヲ同ジクスル舊法ノ罪
十三　軍機保護法第一條乃至第三條ノ罪及其ノ未遂罪
十四　朝鮮、臺灣、關東州又ハ南洋群島ニ行ハルル法令ノ罪ニシテ前各號ニ掲グル罪ト性質ヲ同ジクスルモノ

第六條　併合罪ニ付併合シテ一個ノ刑ノ言渡アリタル場合ニ於テ其ノ併合罪中前條ニ掲グル罪アルトキハ減刑ヲ爲サズ
前條ニ掲ゲザル罪名ニ觸ルル行爲ニシテ同時ニ前條ニ掲グル罪名ニ觸ルルトキ又ハ前條ニ掲グル罪ノ手段若ハ結果タルトキ亦前項ニ同ジ

第七條　前ニ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニシテ昭和九年二月十一日前十五年以內ニ恩赦ヲ得其ノ後七年以內ニ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルモノニ付テハ其ノ刑ヲ減輕セズ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕復權令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和九年二月十一日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實
大藏大臣　高橋　是清
內務大臣　男爵　山本　達雄
鐵道大臣　三土　忠造
文部大臣　鳩山　一郎
司法大臣　小山　松吉
遞信大臣　南　弘
農林大臣　後藤　文夫
拓務大臣　永井柳太郎
海軍大臣　大角　岑生
外務大臣　廣田　弘毅
陸軍大臣　林　銑十郎
商工大臣　松本　烝治

勅令第二十號

復權令

第一條　罰金以上ノ刑ノ言渡ヲ受ケタル爲資格ヲ喪失シ又ハ停止セラレタル者ニシテ其ノ刑ノ執行ヲ終リ又ハ執行ノ免除ヲ得タル日ヨリ昭和九年二月十一日ノ前日迄ニ十年以上ヲ經過シタルモノハ復權ス
但シ大正十三年二月十一日以後ニ再ビ罰金以上ノ刑ニ處セラレタル者ハ此ノ限ニ在ラズ

第二條　十八歲未滿ノ時罪ヲ犯シ死刑又ハ無期刑ニ非ザル刑ニ處セラレタル者ニシテ昭和九年二月十一日ノ前日迄ニ其ノ刑ノ執行ヲ終リ又ハ執行ノ免除ヲ得タルモノハ其ノ刑ニ處セラレタル爲喪失シ又ハ停止セラレタル資格ニ付復權ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕官吏、官吏待遇者等ノ懲戒及懲罰ノ免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和九年二月十一日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實
大藏大臣　高橋　是清
內務大臣　男爵　山本　達雄
鐵道大臣　三土　忠造
文部大臣　鳩山　一郎
司法大臣　小山　松吉
遞信大臣　南　弘
農林大臣　後藤　文夫
拓務大臣　永井柳太郎
海軍大臣　大角　岑生
外務大臣　廣田　弘毅
陸軍大臣　林　銑十郎
商工大臣　松本　烝治

勅令第二十一號

官吏又ハ官吏待遇者ニシテ昭和九年二月十一日前ノ所爲ニ付懲戒又ハ懲罰ノ處分ヲ受ケタル者ニ對シテハ將來ニ向テ其ノ懲戒又ハ懲罰ヲ免除ス未ダ處分ヲ受ケザル者ニ對シテハ懲戒又ハ懲罰ヲ行ハズ
陸軍懲罰令又ハ海軍懲罰令ノ適用ヲ受クル者亦前項ニ同ジ
懲戒又ハ懲罰ニ基ク既成ノ效果ハ免除ニ因リ變更セラルルコトナシ
停職中ノ陸海軍軍人ニシテ其ノ停職ヲ免除セラレタル者ハ待命トス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕北海道地方費、府縣、市町村等ノ吏員、委員及役員ノ懲戒免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和九年二月十一日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實
內務大臣　男爵　山本　達雄
拓務大臣　永井柳太郎

勅令第二十二號

北海道地方費、府縣、市町村（町村制ヲ施行セザル地ニ於ケル町村ニ準ズベキモノヲ含ム）、水利組合若ハ北海道土功組合又ハ朝鮮、臺灣、樺太若ハ關東州ニ於ケル之ニ準ズベキモノ（朝鮮ノ學校組合及臺灣ノ保甲ヲ含ム）ノ吏員、委員又ハ役員ニシテ昭和九年二月十一日前ノ所爲ニ付懲戒ヲ受ケタル者ニ對シテハ將來ニ向テ其ノ懲戒ヲ免除ス未ダ處分ヲ受ケザル者ニ對シテハ將來ニ向テ其ノ懲戒ヲ行ハズ
懲戒ヲ受ケタル者ニシテ其ノ處分ノ未ダ確定セザル者ニ在リテハ懲戒ナカリシモノト看做ス
懲戒ニ基ク既成ノ效果ハ免除ニ因リ變更セラルルコトナシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕海技免狀ヲ受有スル者及水先人ノ懲戒免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和九年二月十一日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實
遞信大臣　南　弘
拓務大臣　永井柳太郎

勅令第二十三號

海技免狀ヲ受有スル者又ハ水先人ニシテ昭和九年二月十一日前ノ所爲ニ付海員審判所又ハ懲戒委員會ノ裁決又ハ評決ヲ以テ懲戒ノ處分ヲ受ケタルモノニ對シテハ將來ニ向テ其ノ懲戒ヲ免除ス未ダ處分ヲ受ケザルモノニ對シテハ懲戒ヲ行ハズ
懲戒ニ基ク既成ノ效果ハ免除ニ因リ變更セラルルコトナシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕公證人、辯護士、司法代書人、辨理士及計理士ノ懲戒免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和九年二月十一日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實
司法大臣　小山　松吉
拓務大臣　永井柳太郎
商工大臣　松本　烝治

勅令第二十四號

公證人、辯護士、司法代書人、辨理士又ハ計理士ニシテ昭和九年二月十一日前ノ所爲ニ付懲戒ノ處分ヲ受ケタル者ニ對シテハ將來ニ向テ其ノ懲戒ヲ免除ス未ダ處分ヲ受ケザル者ニ對シテハ懲戒ヲ行ハズ
懲戒ニ基ク既成ノ效果ハ免除ニ因リ變更セラルルコトナシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕出納官吏等ノ辨償責任ノ免除ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和九年二月十一日

內閣總理大臣　子爵　齋藤　實
大藏大臣　高橋　是清
內務大臣　男爵　山本　達雄
鐵道大臣　三土　忠造
文部大臣　鳩山　一郎
司法大臣　小山　松吉
遞信大臣　南　弘
農林大臣　後藤　文夫
拓務大臣　永井柳太郎
海軍大臣　大角　岑生
外務大臣　廣田　弘毅
陸軍大臣　林　銑十郎
商工大臣　松本　烝治

勅令第二十五號

出納官吏又ハ出納員ノ辨償責任ニ基ク債務ニシテ昭和九年二月十一日前ニ於ケル事由ニ因ルモノハ將來ニ向テ之ヲ免除ス但シ犯罪行爲ニ因ル本人ノ債務ハ此ノ限ニ在ラズ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

軍令

朕陸軍ニ於ケル懲罰ノ免除ニ關スル件ヲ制定シ之ガ施行ヲ命ズ

御名　御璽

昭和九年二月十一日

陸軍大臣　林　銑十郎

軍令陸第一號

昭和九年二月十一日前ノ所爲ニ付陸軍懲罰令ニ依リ懲罰處分ヲ受ケ其ノ執行ヲ終リ若ハ免除セラレタル者、其ノ執行中ノ者又ハ執行猶豫若ハ停止中ノ者ニ對シテハ將來ニ向テ其ノ懲罰ヲ免除ス未ダ處分ヲ受ケザル者ニ對シテハ懲罰ヲ行ハズ
懲罰ニ基ク既成ノ效果ハ免除ニ因リ變更セラルルコトナシ

訓令

◉司法省訓令第一號

檢事局
少年審判所
矯正院
刑務所
少年刑務所

茲ニ　紀元ノ佳節ニ當リ　皇太子殿下御降誕ノ御慶福ヲ遍ク頒タセラルル爲畏クモ詔書ヲ發シ　恩赦ノ殊典ヲ行ハセ給フ　聖德洪大覆載セザル所ナシ　臣等奉行ノ任ニ膺リ感激措ク能ハズ鞠躬盡瘁以テ　聖慮ニ奉對セムコトヲ期ス司法司獄ノ職ニ在ル者克

物部名外

ク此ノ意ヲ體シ減刑令、復權令ニ該當スル者ハ皆其ノ德澤ニ霑浴セシメ敢テ一人ノ遺佚スルモノアラシムベカラズ而シテ赦宥ノ　恩澤ヲ被リタル者ニ對シテハ懇ニ戒飭訓誨ヲ加ヘ又必要ナル保護ヲ講ジテ改過自新ノ道ヲ啓カシメ國憲ヲ重ジ國法ニ遵フノ念ヲ鞏クシ斷ジテ再ビ刑辟ニ觸ルルガ如キコトナク將來永ク忠良ノ民ト爲リ　聖慈ノ宏深ナルヲ感戴シテ　皇恩ノ萬一ニ報ユル所アラシムベシ此ノ如キハ獨リ恩赦ニ浴シタル者ノ幸福ナルノミナラズ億兆ヲシテ倍々　聖德ノ無窮ナルヲ欽仰セシメ且累犯ヲ芟除スルニ於テ其ノ效頗ル大ナルモノアルベシ局ニ當ル者宜シク夙夜勵精シテ以テ斯ノ隆典ヲシテ克ク其ノ終アラシムルコトニ努ムベシ

昭和九年二月十一日　司法大臣　小山　松吉

告示

◉陸軍省告示第八號

昭和九年勅令第二十號復權令ニ依リ復權ヲ得タル者ニシテ其ノ旨ノ證明ヲ受ケントスルモノハ其ノ刑ノ言渡ヲ爲シタル軍法會議ノ檢察官ニ之ヲ申出ヅベシ

前項ノ軍法會議存在セザルトキハ陸軍大臣ニ申出ヅベシ

昭和九年二月十一日　陸軍大臣　林　銑十郎

◉海軍省告示第二號

昭和九年勅令第二十號復權令ニ依リ復權シタル者ニシテ其ノ旨ノ證明ヲ受ケントスルモノハ其ノ刑ノ言渡ヲ爲シタル軍法會議ノ檢察官ニ之ヲ申出ヅベシ

昭和九年二月十一日　海軍大臣　大角　岑生

◉司法省告示第七號

昭和九年勅令第二十號復權令ニ依リ復權シタル者ニシテ其ノ旨ノ證明ヲ受ケントスルモノハ其ノ刑ノ言渡ヲ爲シタル裁判所ノ檢事ニ之ヲ申出ヅベシ

昭和九年二月十一日　司法大臣　小山　松吉

內閣印刷局

物理研究所